

# 試験報告書

依頼者 株式会社住宅サービス 殿  
品名 発泡スチロール備長炭 1点  
試験項目 ガスの除去性能評価試験

平成 19 年 10 月 24 日付けで当所に提出された  
試料の試験結果は下記のとおりです。

カケン  
〒550-0002 大阪市西区江戸堀 2-5-19  
財団法人 日本化学繊維検査協会  
大阪分析  
Tel (06) - 6441 - 6752 Fax (06) - 6441 - 6803

平成 19 年 11 月 6 日

記

## [試験結果]

### 1) アンモニアガスの除去性能評価試験

試料	アンモニア濃度 (ppm)			
	初発濃度	10 分後	30 分後	1 時間後
発泡スチロール備長炭	100	70	53	43
ブランク(空試験)	100	100	99	93

### 2) 硫化水素ガスの除去性能評価試験

試料	硫化水素濃度 (ppm)			
	初発濃度	10 分後	30 分後	1 時間後
発泡スチロール備長炭	100	97	95	93
ブランク(空試験)	100	99	98	98

### 3) ホルムアルデヒドガスの除去性能評価試験

試料	ホルムアルデヒド濃度 (ppm)			
	初発濃度	10 分後	30 分後	1 時間後
発泡スチロール備長炭	40	23	17	10
ブランク(空試験)	40	38	37	36

## [試験方法]

5L のテドラーバッグに提示試料 (1.0g) を入れ、所定濃度に調整した測定対象ガスを 3L 注入し、所定時間後のガス濃度を検知管により測定する。

使用検知管 (株)ガステック製)	測定範囲	測定時に吸引するガスの量
アンモニア No.3La	5~100 ppm	100ml
硫化水素 No.4LL	60~120 ppm	50ml
ホルムアルデヒド No.91L	5~40 ppm	100ml